

令和3年度外部評価 事業評価シート

No	9	事業名	市民公募文化事業
----	---	-----	----------

所属	生涯学習部文化振興課	事業開始年度	平成18年度
事業内容	市内に活動拠点を置いて1年以上の活動実績がある市民又は団体に、会場規模に応じて活動に要する対象経費を補助します。また、PRに協力し、実施に関する助言を行います。		
目的	市は、市民により多くの舞台芸術の鑑賞機会を提供するとともに、市民又は市民団体が自ら企画運営する公演を支援し、より多くの市民が文化芸術活動に参加できるようにすることで文化振興を図ります。		
根拠法令等	市民公募文化事業補助金交付要綱		
関連事業	芸術鑑賞会事業、市民芸術祭事業、市民演劇祭事業、安美展事業		

【実施状況】

活動実績

令和2年度

市民会館
へきしんギャラクシープラザ(文化センター)
アンフォーレ
昭林公民館

40万円
20万円
15万円
10万円

※連続する年度での応募の場合上限は半額になります。

令和2年度公演 6件(新規2団体)

令和2年度公演

	公 演 名	ジャンル	公演日	会 場	補助金 (千円)
1	赤ちゃんから大人までの楽しいクラシック	ジャズ	11月21日(土)	昭林公民館	50
2	第4回コロ・ウィズコンサート	合唱	9月27日(日)	へきしんギャラクシープラザ	200
3	ビッグバース・オーケストラ第15回定期演奏会	ジャズ	12月12日(土)	市民会館	200
4	安城市民吹奏楽団第48回定期演奏会	吹奏楽	12月6日(日)	市民会館	200
5	安城市少年少女合唱団第16回演奏会	合唱	12月13日(日)	へきしんギャラクシープラザ	100
6	音万博	和太鼓	2月7日(日)	アンフォーレ	150
合 計					900

新規事業: 第4回コロ・ウィズコンサート
音万博

完了事業: 赤ちゃんから大人までの楽しいクラシック
安城市少年少女合唱団 第16回演奏会(コロナ禍による)

平成31年度

平成30年度

改善取組
(これまでの改善内容)

平成29年度 実施方法の変更(委託事業から補助事業へ)
公演会場の拡大(アンフォーレ・昭林公民館を追加し4か所に)
令和 元年度 PR方法の見直し(舞台系団体への個別PRを追加)

別紙2-5

【事業費】

年間事業費等の推移	No	区分	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	①	事業費(決算額) (千円)	1,425	750	900
		補助金	1,425	750	900
財源内訳	②	人件費(従事職員数×6,300千円) 従事職員数 (人)	630 0.1	630 0.1	630 0.1
	③	総事業費(①+②) (千円)	2,055	1,380	1,530
		一般財源 (千円)			
		特定財源() (千円)			
		財源合計 (千円)	0	0	0

【活動指標】

市民公募文化事業の採択公演数 (公演実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	2公演 (コロナで4公演中止)	7公演 (コロナで1公演中止)	10 公演

【成果指標】

指 標	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市民の鑑賞機会の拡大 動員目標 <動員実績>	1, 279人 <218人>	1,482人	1,608人
舞台公演の支援 (新規応募団体数)	2団体	2団体	2団体

【課題】

課題	活動実績・事業成果等を踏まえて記入
	市民が舞台芸術に親しめるよう、舞台公演の鑑賞機会、並びに選択肢をより多く提供する必要があります。 また、より多くの団体又は個人に応募してもらうとともに、本格的な舞台の実現につながるよう、特に新規の団体又は個人に応募してもらう必要があります。

【論点】

外部評価での論点	新規で出演を考える団体に対しては応募しやすいように申請に関するサポートを行い、舞台公演の来場者に対しては市民公募文化事業の主旨のPRや公演の開催情報を提供することで、出演者並びに来場者の増加につなげていきたいと考えます。また、事業を広く認知していただくため、公演ごとに行ってきたPRを、全体で連携させPR効果を強めていきたいと考えます。
----------	--